

研究主題

未来を拓く国語教育の創造

—評価活動の充実を通して、学びの質を高める単元づくり—

話すこと・聞くこと部会 研究主題

自己充実を目指し、「求めて聞く子」を育成する指導と評価の工夫

第3学年国語科学習指導案

単元名 「クラブ活動を知るために、
メモを工夫して聞こう」

日時：令和4年2月18日（金）5校時
児童：文京区立千駄木小学校 3年4組 37名
担任：文京区立千駄木小学校 主任教諭 島田 弘輝
指導者：豊島区立千早小学校 主任教諭 竹株 陽香

1 単元の目標

- (1) 相手を見て話したり聞いたりすることができる。
- (2) 比較や分類のしかた、必要な語句などの書き留め方を理解し、使うことができる。
- (3) 必要なことを記録したり質問したりしながら、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと
の中心を捉えることができる。
- (4) 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして思いや考えを伝え合
おうとする。

2 単元の評価規準

	ア知識・技能	イ思考・判断・表現	ウ主体的に学習に取り組む態度
単元 の 評 価 規 準	① 相手を見て話したり聞いたりしている。 ② 比較や分類のしかた、必要な語句などの書き留め方を理解し使っている。	① 「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと の中心を捉えている。	① 積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、学習課題に沿って、工夫してメモを取ったり、それを基に伝えたりしようとしている。

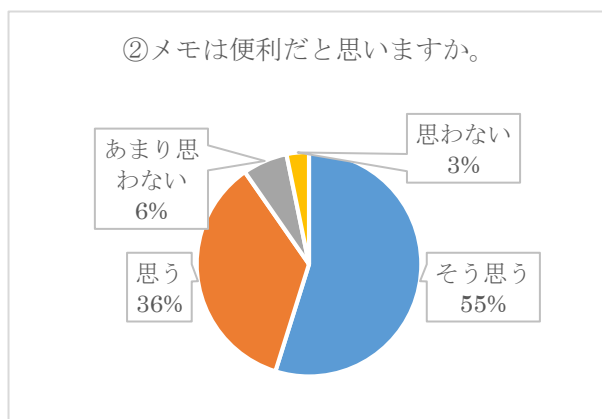
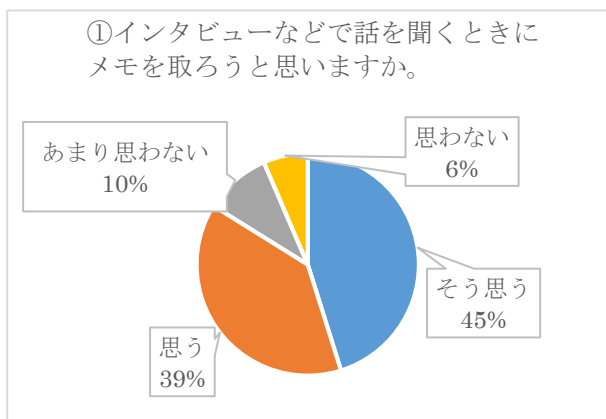
3 単元構想

(1) 児童について

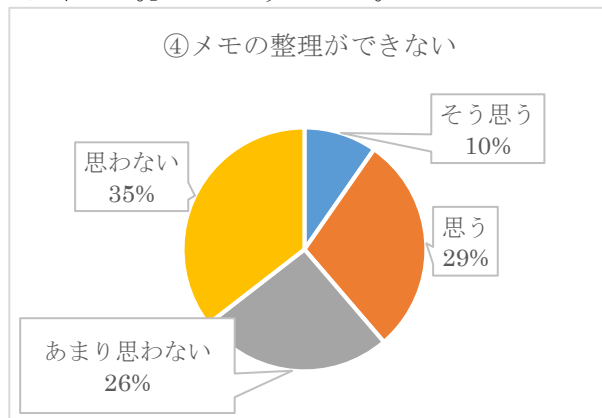
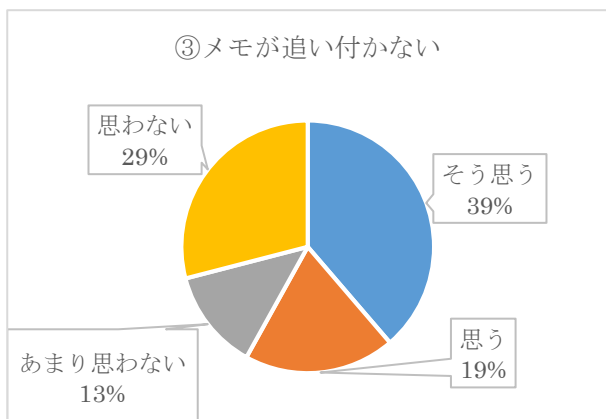
児童は、国語科の「山小屋で三日間すごすなら」や総合的な学習の時間を通して、友達に聞きたいことを考えて質問をする学習を経験したり、社会科の「火事を防ぐ」(消防署見学)の学習などで働いている人の話を聞いて、聞き取りメモを取る経験をしたりしている。

一方で、聞くことにおいて、自分にとって必要な情報は何かを考えながら聞いたり、質問したりすることが難しい。また、聞くことにおいて、メモを取ることに一生懸命になりすぎて、相手の目を見て話を聞くことが難しい様子が見られる。学習ではメモを取る場面がある。しかし、「メモをどのように取ればよいか」という学習は行っていない。

また、事前に国語についてのアンケートを取り、インタビューでのメモについての実態を調査した。



「①インタビューなどで話を聞くときにメモを取ろうと思いますか」の質問に関しては、80%以上の児童がメモを取ろうとしていることが分かった。また、「②メモは便利だと思いますか」の質問に関しては、90%以上の児童がメモの便利さを感じていることが分かった。理由としては、「インタビューの内容を忘れないため。」「インタビューの内容を覚えておくため。」などが多かった。



「メモを取る時に困ったこと」についての質問では、「③メモが追い付かない」ことに困っていると感じている児童が半数以上、「④メモの整理ができない」ことに困っていると感じている児童が3割いることが分かった。このことに関する原因は次のようなことが想定される。

- ・相手の言葉を全て書き留めようとしている。
- ・箇条書きをすることに慣れていない。
- ・工夫してメモを取る方法が分からず、見返したときに大事な部分分からない。
- ・メモを取ることのよさ(記憶を助ける・理解する・情報を整理する・情報を比べる等)に気付いていない。

上記①～④の結果から、学級の児童の大半はメモの必要性や便利さを感じていることが分かったが、

本単元を通してより多くの児童にメモの必要性や便利さを気付かせていくとともに、自分の目的（聞きたいこと）に照らして話を聞き、効率的にメモを取る工夫を考えて身に付けることで、メモを取ることのよさにも気付かせていきたい。

(2) 学習材について

・「聞く」必然性のある話題

4年生に進級すると「クラブ活動」が始まるため、児童の興味・関心は高い。自分に必要な情報を得るために、主体的に聞く姿が期待できる。また、学級の友達に伝えるという活動を設定することで、積極的に話を聞く態度が期待できる。

・3年生の実態に合った話題

「クラブ活動」について児童が知りたいことは、ある程度集約されると考えられる。(活動内容、楽しさ、場所、人数など)そのため、3年生の児童にとって「聞く際に大事なこと」は何か分かりやすく、メモも取りやすい。

また、一人で全てのクラブ活動について6年生に聞くことは難しいが、それぞれが聞いた情報を学級で共有することにより、友達と学習することのよさも感じられる。

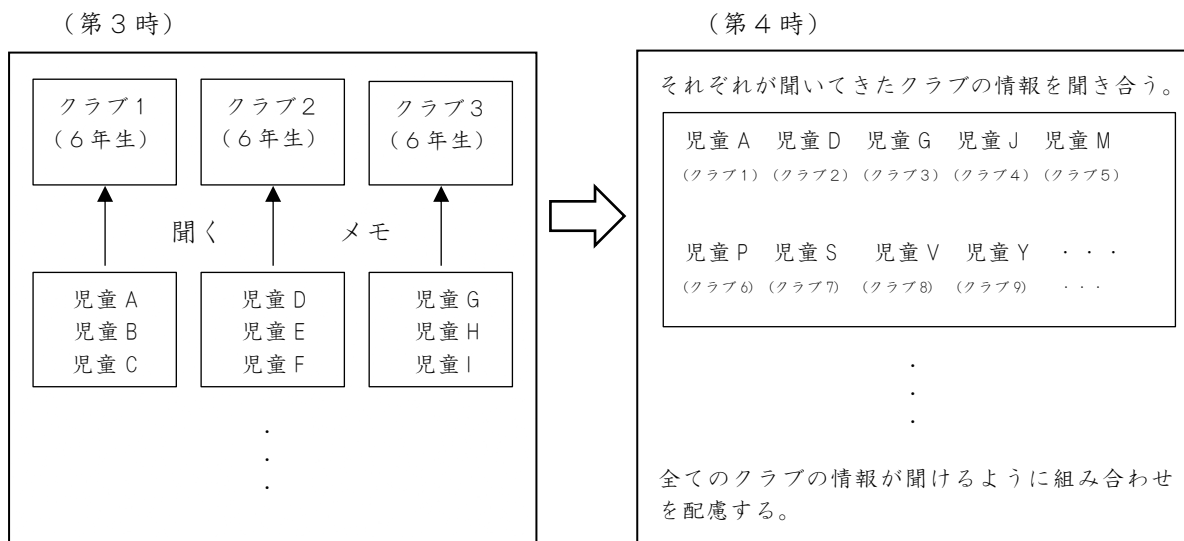
・「メモを取る」必然性のある話題

「クラブ活動」について聞いたことを友達に伝えるためには、メモを取る必要がある。メモを取ることで、聞いた情報を整理したり、友達に伝える時の材料にしたりすることができる。

(3) 単元について

・「クラブ活動の魅力友達に伝えるために、聞き取りメモを工夫して聞く」活動を行う。

【大まかな活動の流れ】



- ・必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心を捉える力の育成をねらう。
- ・第一次(第1時)では、「クラブ活動のよさを知り、友達に伝えるために、6年生に質問し、聞き取りメモを工夫しながら聞く」という単元の学習課題を設定し、学習の見通しをもてるようにする。
- ・友達に伝えるには、メモすることが必要だという活動に対する必然性をもたせる。
- ・自分の知りたいことや友達に知らせたいこと(聞きたいこと)の中心を考えさせる。
- ・第二次(第2時)では、まず、教師が作成したクラブ活動の映像をインタビューに行ったつもりで聞き取りメモを取る。ここで思ったようにメモが取れない経験をし、聞き取りメモの取り方を学ぶ必然性をもたせる。「メモの取り方2例(工夫された例)」を比べ、メモの取り方の工夫と聞き方を考える。展開の最後に、自分ができそうなメモの取り方の工夫を活用して教師が作成したクラブ活動の映像を見ながら再度メモを取るようにする。第2時で使用する映像は、活動内容が異なる文化系のクラブ、スポーツ系のクラブの二種類とする。質問内容の異なる二種類を聞き取り、メモの取り方を練習する。聞き取りメモを工夫して取るよさを実感させる。
- ・第三次(第3時)では、6年生にインタビューを行い、聞き取りメモを取りながら聞く活動を行う。

- ・第三次（第4時）では、自分が興味のあるクラブ活動について質問して分かったことを友達に伝える活動を行う。その際、聞く側は本単元で学んだメモの取り方と聞き方を生かして、メモを取りながら聞き、メモを取ることのよさを感じられるようにする。
- ・「メモの取り方」と「聞き方」の習得と活用を繰り返し行うことで、本単元でねらう資質・能力の育成を目指す。

4 研究主題に迫るために

(1) 学びの質の向上を図る単元の工夫

- ・具体的な場面を想定した言語活動の設定
「クラブ活動のよさを知り、友達に伝えるために、メモを工夫して聞く」という言語活動を設定することにより、児童の興味・関心を引き出すことができるとともに、活動の目的が明確になり、主体的に学習に取り組める。
- ・児童の課題意識の明確化
これまでにメモを取った経験を想起したり、自分がこれまでに取ったメモを見返したりするとともに、教師が作成した映像を活用して聞き取りメモを取ることで、メモの取り方を工夫する必要があるという課題意識が明確にできる。
- ・モデルの活用
メモの取り方について2つの例（工夫された例）を比べることで、メモの例から工夫を見付け、よりよいメモの取り方とは何かを具体的に考えることができる。

(2) 学習改善・授業改善につながる評価活動の工夫

- ・実態の把握
学習前の児童の実際のメモを見直したり、第1時で児童から「メモを取ってよかったこと」や「大変だと思うこと」を聞き取り、それぞれの児童がメモを取るという活動をどう捉えているか実態を把握したりすることで、指導に生かすことができる。
- ・メモの蓄積
学習前の実際のメモ、学習中のメモを蓄積し、自分の学びを振り返ることができるようにすることで、学びの深まりを自覚することができる。また、できるようになったことは何か、今後何ができるようになりたいかについて振り返りを行うことで、メモのよさに気づき、今後の生活に生かそうとする態度を育成することができる。（自己充実を図ることにつながる）
- ・自己評価の活用
「メモの取り方」と「聞き方」について自己評価を重ねたり、習得と活用を繰り返し行う学習活動を設定したりすることで、メモの取り方を見直したり、よりよいメモにしようと改善を図ったりするなど、児童が自らの学びを調整することができる。

(3) 言葉の力の活用を意識した学習活動の工夫

- ・タブレット端末の活用
タブレット端末を使用し学習の共有化を図る。それぞれがメモしたものを見合い、似ている点や違う点について考えることで、自らのメモのよいところや改善点に気付くことができる。友達との学び合いの中から、自分はどのような工夫を取り入れていきたいかを考え、生かそうとすることができる。
また、タブレット端末を学習の振り返りや蓄積に活用する。質問の仕方に関する動画やメモの例を見返したり、自分が取ったメモをタブレット端末に蓄積し、いつでも見られるようにしたりすることで、モデルと自分の学びの様子を照らし合わせたり、振り返ったりすることができる。

5 単元計画

次	時	学習活動	○指導上の留意点	◆評価規準 ★評価方法
1次	1	<p>① 次年度に始まるクラブ活動について話を聞き、関心をもつ。 ・どんなクラブがあるのだろうか。 ・クラブを決めるためにクラブのよさを調べておこう。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・工作クラブ・マンガイラストクラブ ・バスケットボールクラブ・卓球クラブ ・サッカークラブ・手芸クラブ ・科学クラブ・ドッジボールクラブ ・室内遊びクラブ・バドミントンクラブ ・パソコンクラブ・ドッジビークラブ 計12クラブ</p> </div> <p>② クラブ活動について、6年生にインタビューを行うことを知る。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>単元の目標（学習のゴール） クラブ活動のよさを友達に伝えるために、聞き取りメモを工夫して聞こう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>本時の目標 クラブ活動について聞きたいことを考えよう。</p> </div> <p>③ メモを取りながら話を聞き、学級の友達に伝える活動を行うことを知る。 ・自分の担当したクラブについて、しっかり聞いてこないと友達に伝えられない。 ・友達はどんなことが知りたいかな。</p> <p>④ 自分の知りたいことや友達に知らせたいことは何か考える。 ・クラブの魅力について知りたいな。 ・どんな人におすすめのクラブなのかな。 ・クラブの楽しさはどんなところかな。</p> <p>⑤ 聞き取りメモの作成をする。（資料1） ・クラブの楽しさは必ず聞いてこよう。 ・1回のクラブで何回くらい試合をするのか聞いてこよう。</p> <p>⑥ 学習計画を立てる。 1 メモの取り方の工夫を考える。 2 6年生にインタビューをする。 3 友達に紹介する。</p> <p>⑦ タブレット端末に振り返りを記入する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・学習の見通しをもつことができたか。 ・聞きたいことを中心に考えることができたか。</p> </div>	<p>○4年生から始まるクラブ活動について興味・関心をもたせる。</p> <p>○児童から知っているクラブを発表させたり、クラブの名前からどのような活動をしているのか考えさせたりする。</p> <p>○インタビューを行う活動から、メモを取ることの必要性を児童に気付かせる。</p> <p>○メモを取りながら聞くという学習課題を確かめ、学習の見通しをもたせる。</p> <p>○相手意識と目的意識をおさえる。</p> <p>○入りたいクラブを決めるためには、どのような情報を知っておきたいか想起し、聞きたいことを中心に考えさせる。</p> <p>○必ず知りたい情報を聞くために、事前に聞き取りメモを作成させる。</p> <p>○次時では、聞き取りメモの工夫について学習することをおさえる。</p> <p>○タブレット端末を活用して学習の振り返りを記入し、蓄積していくことをおさえる。</p>	<p>【主①】 ◆積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、学習課題に沿って、工夫してメモを取ったり、それを基に伝えようとしていたりしている。（発表、話し合い）</p>

2 次	2 本 時	<p>① 前時の学習を振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>本時の目標 メモの取り方の工夫を考えよう。</p> </div> <p>② 教師が作成したインタビューのモデル映像（「オセロ・しょうぎクラブ」）を視聴し、メモを工夫してとる。 （資料2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メモがうまくまとまらないな。 ・見にくいな。 <p>③ 教師が作成したインタビューのモデル映像（「オセロ・しょうぎクラブ」）のメモ2例を比較して、メモを取るときに工夫を考える。（資料3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短い言葉で書くと簡単にメモできるな。 ・漢字は平仮名で書くとメモしやすいな。 ・私が知りたかったおすすがメモされている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>児童に気付かせる聞き取りメモの工夫</p> <p>(1) 自分の知りたいことのメモを取る。</p> <p>(2) 簡潔にメモを取る。</p> </div> <p>④ 教師が作成したインタビューのモデル映像（「ソフトバレーボールクラブ」）を視聴し、学んだことを生かしてメモを取る。（資料4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さっきより短い言葉でメモができたよ。 ・番号を付けると分かりやすいな。 ・ぼくの知りたいことがメモできたよ。 <p>⑤ タブレット端末に振り返りを記入する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のメモを振り返り、取り入れたい工夫を考えることができたか。 ・学習の見通しをもつことができたか。 </div>	<p>○タブレット端末に保存した前時の振り返りを見返し、学習の見通しをもたせる。</p> <p>○初めての聞き取りメモとなるため、インタビューに参加している意識をもたせながら聞き取りメモを取るようさせる。</p> <p>○児童には、メモの参考となる2例を提示し、それぞれ関連付けながら聞き取りメモの書き方のよいと思う工夫を考えさせる。</p> <p>○工夫のよさについて考え、自分だったらメモを取る時に、どのような工夫を取り入れたいか意識させる。</p> <p>○取り入れたいメモの工夫を意識してインタビューの映像を見ながら聞き取りメモを取るようさせる。</p> <p>○タブレット端末を活用して、自分のメモを写真に撮り、全体で共有できるようにし、互いにメモのよさに気付かせる。</p> <p>○タブレット端末を活用して学習の振り返りを記入し、蓄積していく。</p> <p>○次時では、6年生にインタビューをすることを知らせる。</p>	<p>【知・技②】</p> <p>◆比較や分類のしかた、必要な語句などの書き留め方を理解し、使っている。（★発表、話し合い）</p>
3 次	3	<p>① 前時の振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>本時の目標 6年生にクラブ活動についてインタビューしよう。</p> </div> <p>② クラブ活動について、6年生にインタビューをして、聞き取りメモを工夫して取る。（資料3）</p> <p>【1クラブに3名程度のグループを作り、インタビューに行く。】</p> <p>【時間：10分程度】</p>	<p>○タブレット端末に保存した前時の振り返りを見返し、学習の見通しをもたせる。</p> <p>○グループごとにタブレット端末のリモート機能を活用してインタビューをする。</p>	<p>【知・技①】</p> <p>◆相手を見て、話したり聞いたりしている。（インタビュー・タブレット）</p> <p>【思・判・表①】</p> <p>◆必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞いた</p>

	<p>③ タブレット端末に振り返りを記入する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のメモを振り返り、取り入れたい工夫を活用することができたか。 ・聞きたいことの中心をメモすることができたか。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○次時では、聞き取りメモを基に友達にクラブについて紹介することを知らせる。 ○タブレット端末を活用して学習の振り返りを記入し、蓄積していく。 	<p>いことの中心を捉えている。(★メモ・発表)</p>
4	<p>① 前時の振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>本時の目標 クラブ活動の発表を聞こう。</p> </div> <p>② 聞き取ったメモを基に、友達に紹介する内容と順序を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブの楽しいところを最初に紹介しよう。 ・クラブの魅力は最後に紹介しよう。 <p>③ 決まったことをグループの友達に紹介する。</p> <p>【12人(クラブ)×3グループで紹介し合う。】</p> <p>④ 目的に合ったメモの取り方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大事なことを落とさずに聞き、必要なことを考えてメモを取るとよい。 ・友達に伝えることを意識して、メモを取る必要がある。 <p>⑤ これまでの学習で学んだことをタブレット端末に振り返りを記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分にとって必要な情報は何かを考えて、大事なことだけメモを取ることが大切だと思った。 ・相手が伝えたいことを正確にメモできるようにになりたい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のメモを基に友達にクラブ活動の紹介ができたか。 ・この単元を通してできるようになったことは何か。 ・(できるようになったことを)今後どのように生かしていきたいか。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○タブレット端末に保存した前時の振り返りを見返し、学習の見通しをもたせる。 ○聞き取りメモを基に、友達に紹介する内容の選択と紹介する順序を考えさせる。 ○発表を聞く児童は、メモを取りながら聞くことを確認する。 ○聞き取りメモを工夫した聞き方をおさえる。 ○今後メモを取る場面を想定することで、次に生かしたいことを考えられるようにする。 ○タブレット端末を活用して学習の振り返りを記入し、これまで蓄積した振り返りを見直しながら、できるようになったことを認識させる。 	<p>【主①】</p> <p>◆必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えている。(★メモ・発表)</p>

6 本時の学習（2 / 4）

（1） 本時のねらい

メモの取り方の工夫やそのよさに気付くことができる。

（2） 本時の展開

学習活動	○指導上の留意点	◆評価 ★評価規準
1 前時の学習を振り返る。	○タブレット端末に保存した前時の振り返りを見返し、学習の見直しをもたせる。	
メモの取り方の工夫を考えよう。		
<p>2 教師が作成したインタビュー映像（「オセロ・しょうぎクラブ」）を視聴し、メモを工夫して取る。（資料2）</p> <p>3 教師が作成したインタビュー映像（「オセロ・しょうぎクラブ」）のメモ2例を比較して、メモを取るときの工夫を考える。（資料3）</p> <p>4 教師が作成したインタビュー映像（「ソフトバレーボールクラブ」）を視聴し、学んだことを生かしてメモを取る。（資料4）</p>	<p>○初めての聞き取りメモとなるため、インタビューに参加している意識をもたせながら聞き取りメモを取るようにさせる。</p> <p>○児童には、メモの参考となる2例を提示し、それぞれ関連付けながら聞き取りメモの書き方のよいと思う工夫を考えさせる。</p> <p>○工夫のよさについて考え、自分だったらメモを取る時に、どのような工夫を取り入れたいか意識させる。</p> <p>○取り入れたいメモの工夫を意識してインタビューの映像を見ながら聞き取りメモを取るようにさせる。</p>	<p>◆知識②比較や分類のしかた、必要な語句などの書き留め方を理解し、使っている。（★発表、話し合い）</p> <p>○概ね満足できる児童への次時以降の手立て メモの工夫を複数取り入れてより簡潔に分かりやすく、自分が聞きたいことを中心にメモを取るように助言する。</p> <p>○概ね満足できる状況を目指す児童への手立て メモの工夫の2例を確認しながら、聞きたいことを中心に簡潔にメモするとよいことに気付かせ、個別に指導する。</p>
<p>5 タブレット端末に振り返りを記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分にとって必要な情報は何かを考えて、大事なことだけメモを取ることが大切だと思った。 ・相手が伝えたいことを正確にメモできるようになりたい。 	<p>○タブレット端末を活用して学習の振り返りを記入し、蓄積していく。</p> <p>○次時では、6年生にインタビューをすることを知らせる。</p>	

7 資料

＜資料1＞聞き取りメモの作成

＜人数＞
＜〇〇クラブの楽しさ＞
＜おすすめの人＞
＜その他＞

＜人数＞	＜〇〇クラブの楽しさ＞
＜おすすめの人＞	＜その他＞

＜資料2＞「オセロ・しょうぎクラブ」の映像の原稿（第2時に使用）

	T:3年生 C:6年生を想定
T:「オセロ・しょうぎクラブ」のみなさん、インタビューよろしいですか。	
C:はい！	
T:よろしくお願いします。(礼)	
T:まず、どんな活動をしているのですか。	
C:「オセロ・しょうぎクラブ」は、2人組になってオセロやしょうぎのしあいをしています。	
T:人数は何人いるのですか。	
C:4年生二人、5年生二人、6年生四人の合計八人です。	
T:楽しいことは何ですか。	
C:オセロもしょうぎも、次にどこにこまをおくか作戦を考えることが楽しいです。	
T:下級生にどうやって教えるのですか。	
C:初めにルールを教えます。初心者の人でも安心してできます。	
T:どんな人におすすめですか。	
C:オセロやしょうぎが好き人やじっくりと考えることが好きな人におすすめです。	
T:クラブのみりょくはなんですか。	
C:一年の最後にトーナメント戦があることです。	
T:これでインタビューを終わります。ありがとうございました。(礼)	

＜資料3＞上記の話を聞いたメモの例（第2時に使用）

<p>【メモ例①】</p> <p>オセロ・しょうぎクラブ（オセロしょうぎ☆エラー！ブックマークが定義されていません。）</p> <p>① 2人ぐみになって☆エラー！ブックマークが定義されていません。のしあいをする</p> <p>② 4:2にん 5:2にん 6:4にん =8にん</p> <p>③ どこにこまをおくかきせんをかんがえることがたのしい</p> <p>④ はじめにルールをおしえる しよんしゃも○</p> <p>⑤ ☆エラー！ブックマークが定義されていません。がすきなひと・じっくりかんがえることがすきなひと</p> <p>⑥ 1ねんのさいごにトーナメントのしあいがある</p>
--

【メモの例①の工夫】

・簡条書き ・平仮名 ・番号で整理 ・記号を使用(簡素化)

【メモ例②】

オセロ・しょうぎクラブ

〈活動〉2人組 オセロ・しょうぎ 試合

〈人数〉4年生2人、5年生2人、6年生4人 合計8人

〈楽しさ〉どこにこまをおくか作戦を考える

〈教え方〉初めにルールを教える 初心者の人も安心

〈おすすめ〉オセロやしょうぎが好きな人

?

【メモの例②の工夫】

・箇条書き ・見出し ・短い文 ・分からない所は空ける

＜資料4＞「ソフトバレーボールクラブ」の映像の原稿（第2時に使用）

T:3年生 C:6年生を想定

T:「ソフトバレーボールクラブ」のみなさん、インタビューよろしいですか。

C:はい！

T:よろしくお願いします。(礼)

T:まず、どんな活動をしているのですか。

C:「ソフトバレーボールクラブ」は、チームに分かれて練習や試合をしています。

T:人数は何人いるのですか。

C:4年生八人、5年生十人、6年生二人の合計二十人います。

T:どんな練習をしますか。

C:パス練習やアタックの練習をします。

T:1回のクラブで、試合は何回くらいできますか。

C:1試合が15分間なので、2回くらい試合ができます。

T:楽しいことは何ですか。

C:みんなで協力して試合に勝つのが楽しいです。

T:どんな人におすすめですか。

C:体を動かすのが好きな人やみんなで一緒に何かをすることが好きな人におすすめです。

T:これでインタビューを終わります。ありがとうございました。(礼)